

夜間支援等体制加算に関する届出書(共同生活援助)

(1枚中1枚目)

令和3年4月15日提出

前年度から加算の区分や対象者数が変わる場合は「3変更」に○、区分・人数に変更がない場合は「2継続」に○を付ける。

(I)又は(II)が算定できない日は(III)が算定可になる

「宿直」の場合、労働基準監督署が認める宿直の許可条件を満たしている必要がある。なお、断続的労働従事者の許可を得て夜間支援従事者を配置する場合は(II)の

Header table with fields: 事業所の名称 (グループホームあいち), 異動区分 (1 新規, 2 継続, 3 変更), 算定する加算区分 (加算(I), 加算(II), 加算(III), 加算(IV), 加算(V)), 適用年月日 (令和3年4月1日)

Main table for night support system addition (I) and (II). Includes columns for facility name, number of users, number of staff, and shift status. Includes explanatory notes about staff assignment and movement times.

Table for night support system addition (III). Includes columns for facility name, disaster prevention measures, and emergency response procedures.

Table for night support system addition (IV), (V), and (VI). Includes columns for staff names, facility names, stay times, and shift types.

Table for additional documents (添付書類). Lists required documents such as staff schedules, facility status, and contracts.

- 注1 記入欄が不足する場合は、適宜欄を設けるなどして記載すること(本書を複数枚使用可。この場合、右上に枚数を記入)
注2 夜間支援等体制加算(I)・(II)の2の「夜間支援の対象者数(人)」欄には、当該共同生活住居における前年度の平均利用者数(新設の場合は推定数)を記載すること。
注3 夜間支援等体制加算(I)・(II)の2の「夜間支援従事者の勤務形態(夜勤・宿直)」欄について、夜勤と宿直が混在する場合は「夜勤・宿直」と記載して下さい。
注4 夜間支援等体制加算(I)・(II)の7の「夜間支援体制を確保している夜間及び深夜の時間帯」欄について、共同生活住居ごとに時間帯が異なる場合は、共同生活住居ごとに記載して下さい。
注5 夜間支援等体制加算(III)については、算定する住居ごとに2又は3のいずれか一方(両方でも可)を具体的に記載してください。
注6 夜間支援等体制加算(III)の2については、事業所の人員体制や利用者との連絡体制を含め、具体的に記入して下さい。
注7 夜間支援等体制加算(IV)・(V)・(VI)の1については、当該従事者が支援体制を確保する住居名と滞在時間、夜間支援等体制加算の種類を記載してください。
注8 夜間支援等体制加算(IV)・(V)・(VI)の2については、当該従事者が巡回等をしていない時間帯の主たる滞在場所を記載してください。
注9 夜間支援等体制加算(IV)・(V)・(VI)の3については、当該従事者の事業所への配置時間帯を記載してください。